gemini

PS-626 Mixer

10" 3 CHANNEL STEREO MIXER

PROFESSIONELLER 3-KANAL STEREO-MIXER

MEZCLADOR ESTEREO DE 3 CANALES PROFESIONAL

MIXER STEREO 3 VOIES PROFESSIONNEL

OPERATIONS MANUAL

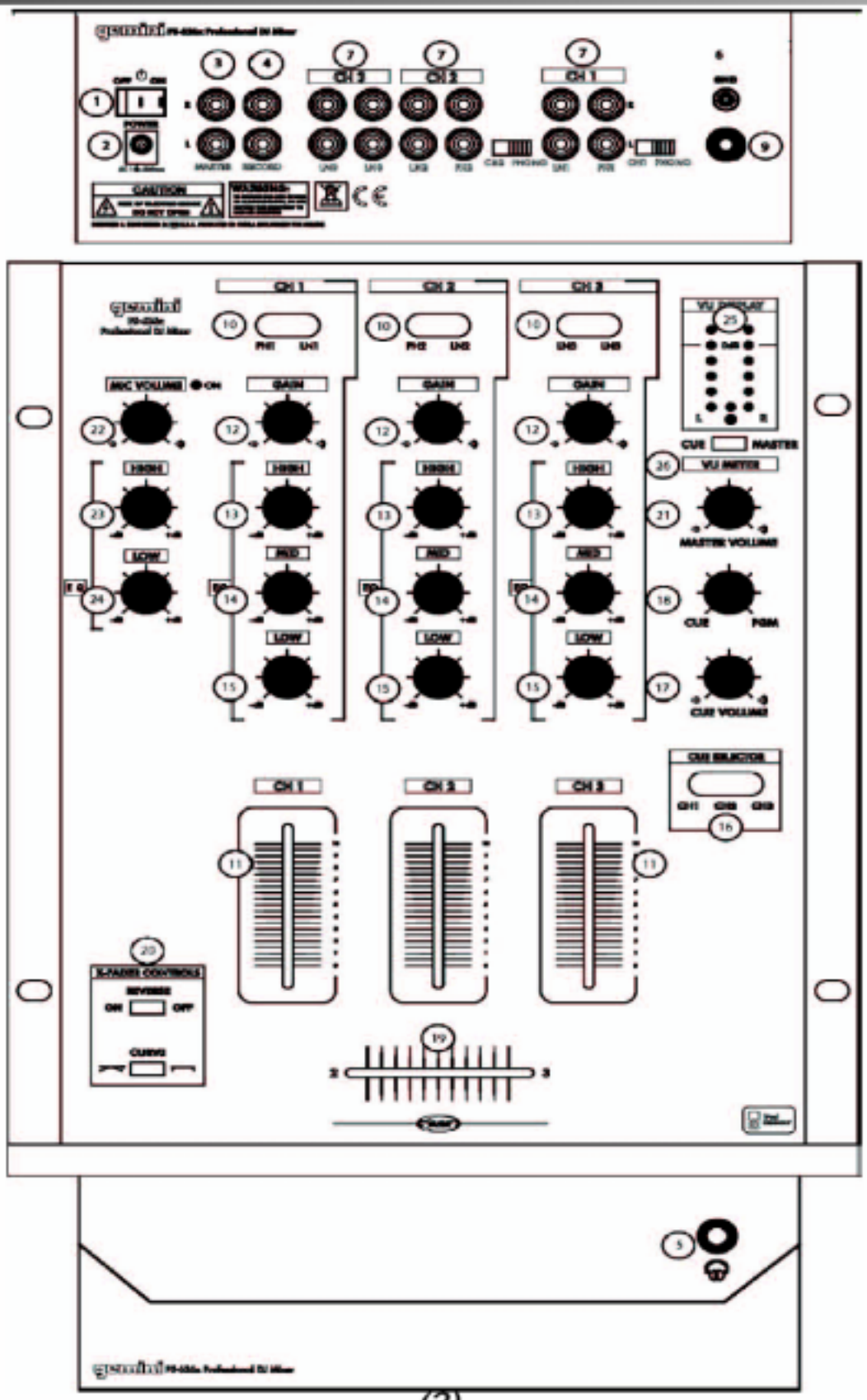
取扱説明書

iPod FRIENDLY

gemini

GEMINIDJ.COM

RAIL GLIDE FADER.


CH 1
CH 2
CH 3
MIC VOLUME
GAIN
HIGH
MID
LOW
VU METER
MASTER VOLUME
CUE
MASTER
CUE VOLUME
X-FADER CONTROL
REVERSE
ON
OFF
CURVE

はじめに:

このたびはGemini PS-626x 10" 3 channel stereo mixer をお買い上げいただき誠にありがとうございます。ご使用の前にこの取扱説明書を良くお読みくださいますようお願い申し上げます。

特長:

- 10" 3 stereo channel mixer
- 6 line, 3 convertible phono/line, RCA inputs
- Master, record, & zone RCA outputs
- Microphone Input
- Ground screw for easy connectivity

FACE:

-Removable face plate for user replaceable Pro Glide cross fader
-3 band rotary line EQ with cut feature & rotary gain channel control
-Cue Ch1/Ch2/Ch3 switch
-Rotary cue volume, CUE/PGM rotary knob
-Dual VU display with mode switch
-Master volume fader control

FRONT:

- ¼" headphone output

安全にお使いいただくために:

１．ご使用の前に取扱説明書を良くお読み下さい。
２．感電の恐れがありますので、本体を空けないでください。修理等の際にはお買い上げになったお店か代理店までご相談ください。
３．本体を直射日光の当たる場所や、ヒーターなどの熱源の近くにおかないで下さい。
４．お手入れの際は、固く絞った布で拭いてください。溶剤や洗剤などは使用しないでください。
５．引越しなどの際には、損傷をさけるためできるだけお買い上げいただいた際に入っていたダンボールに入れて移動してください。
６．本体を雨のかかる場所や湿気の多い場所に置かないでください。
７．スイッチやつまみ類には注油をしたり、スプレーを使ったりしないでください。

接続のしかた:

１．接続をする前にPOWER SWITCH (1) **がOFF になっていることを確認してください。電源アダプターをリアパネルのPOWER CORDJACK** (2) **に差し込みます。（プラグはまだコンセントに差し込まないでください。）**

２．<u>リアパネルにある出力端子</u>

- **MASTER RCA OUTPUT** (3): **メインアンプに接続します。RCA**プラグ**のついたオーディオケーブルをご使用ください。**
-REC OUTPUT(4): 録音機器の入力端子に接続します。RCAプラグのついたオーディオケーブルをご使用下さい。

３．<u>フロントパネルにある入力端子</u>

- **HEADPHONE JACK** (5): **ヘッドフォンを接続します。**
- **MICROPHONE JACK** (6): **マイクを接続します。**

４．<u>リアパネルにある入力端子</u>

PS-626Xにはリアパネル上に２つの**CONVERTIBLE PHONO/LINE(PH/LN) RCA INPUTS**があります。リアパネルに向かって、右側にある**CONVERTIBLE RCA**入力端子(7)は**PH1/LN1**用で、左側にある**CONVERTIBLE RCA**入力端子(7)は**PH2/LN 3**用です。

それぞれの入力端子のすぐ下に位置している**PH/LN** 切替スイッチ(8)を使って**PH**又はＬＮを選択します。

PHONO/LINE (**PH/LN**) **RCA INPUTS** (7)
演奏機器を希望のチャンネルのRCA ジャックへ接続しPHONOまたは**LINEを選択します。**

(注意)
PH/ LN 切替スイッチ(8) **をPHONOで使用する場合は磁気カートリッジのターンテーブルしか接続できません。**
STEREO LINE INPUTS (7): **CD**, **DAT**, **MD などのライン入力専用です。**

(注意)
ターンテーブルを使用する際にはハム音防止のため、グラウンドケーブルをリアパネルのGROUNDING SCREWS (9) **に接続してアースをとってください。**
REAR PANEL MICROPHONE JACK(6)上に位置しているGROUND THUMB SCREWへそれぞれのPHONOグラウンドケーブルを取り付けて下さい。

使い方:

１．全ての接続が完了したら、電源アダプターをコンセントに差し込みます。リアパネルにあるPOWER SWITCH (１)**をオンにすると電源が入ります。**

２．CH 1: LN SWITCH (１０)**を動かして、PH 1/LN 1または LN 2のどちらのプログラム(PGM)を有効にするか設定します。設定が終わったらCH 1 SLIDE CONTROL** (１１)フェーダー**をゆっくりと上げて適正なレベルにします。さらにCH1のGAIN** (12), **HIGH** (13), **MID** (14), **LOW** (15) **のつまみを回して音質を調節します。**

３． CH 2: LN SWITCH (10) **を動かして、PH 2/LN 3かLN 4のどちらのプログラム(PGM)を有効にするか設定します。設定が終わったらCH 2 SLIDE CONTROL** (11)フェーダー**をゆっくりと上げて適正なレベルにします。さらにCH2のGAIN** (12)**, HIGH** (13)**,MID** (14)**, LOW (15) のつまみを回して音質を調節します。**

４．CH 3: LN SWITCH (10) **を動かしてLN 5かLN 6のどちらのプログラム(PGM)を有効にするか設定します。設定が終わったらCH 3 SLIDE CONTROL** (11)フェーダー**をゆっくりと上げて適正なレベルにします。さらにCH3のGAIN** (12), **HIGH** (13),**MID** (14), **LOW** (15) **のつまみを回して音質を調節します。**
＊ＣＨ３の信号は、クロスフェーダーにはｱｻｲﾝされておりません。SLIDE CONTROL(11)フェーダーを調節する事で直接MASTERへ信号が送られます。

５．CUE: HEADPHONE JACK (5) **にヘッドフォンを接続することで全てのチャンネルまたは特定のチャンネルをモニターすることができます。CUE音のボリュームはCUE VOLUME CONTROL** (17) **で変更できます。（ミキシングボリュームには影響を与えません。）**
CUE/MIX/PGM ROTARYCONTROL (18)つまみを**CUE**側に動かすと**CUE**音をモニターすることができます。**そのコントロールを真ん中の位置にすると**PGM/CUEMIX**音をモニターすることができます。**そのコントロールを**PGM**側に動かすと**PGM**出力音をモニターすることができます。**

６．クロスフェーダーセクション

CROSS FADER(19)：**左右に動かすことによりＣＨ１からＣＨ２へ、またはＣＨ２からＣＨ１へミキシングする音源をスムーズに移行できます。なお、CROSS FADER(19)は取替が可能です。**

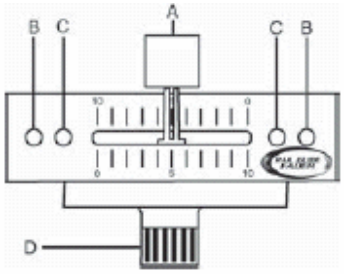
取替え用クロスフェーダー

RG-45 (RAILGLIDE™) DUAL-RAIL CROSS FADER. RAIL GLIDE™CROSS FADERS=ステンレススチールレール内蔵で端から端までスムーズな動きを実現します。（標準装備）

RG-45 PRO (PROGLIDE™) DUAL-RAIL CROSS FADER. = スクラッチに適したカーブ特性をもったクロスフェーダーです。

フロントパネル上の**CURVE AND REVERSE** コントロール（２０）は、クロスフェーダーのチャンネルをリバースしたり（ＣＨ１⇔ＣＨ２ 又はＣＨ２⇔ＣＨ１）フェーダーのカーブ（ナロー、又はラディカル）を切り替える事が可能です。

クロスフェーダーの取り替え方



1. ミキサーの下半分上の外側のフェイスプレートのねじを外して下さい。フェーダーキャップとフェイスプレートを外して下さい。
   ﾌｪｰﾀﾞｰﾌﾟﾚｰﾄの外側のねじBをはずします。決して内側のねじCには触らないでください。
2. 注意して古いクロスﾌｪｰﾀﾞｰを外し、ｹｰﾌﾞﾙDを抜きます。
3. 新しいクロスﾌｪｰﾀﾞｰをｹｰﾌﾞﾙDにつなぎ、ミキサーの中へ戻します。
4. フェーダープレートとクロスフェーダーへねじBを締めます。
5. 下半分のフェイスプレートを基に戻し、ミキサーへねじをします。

注意：クロスフェーダー（１９）をご使用中は強い圧力を加えないで下さい。クロスフェーダーを前後に軽く滑らして下さい。
コントロールつまみを強く押し付けると曲がったり音が出なくなったりする原因となります。

7. **OUTPUT SELECTION CONTROL:**

MASTER (２１): このコントロールで出力の音を調節することができます。

8. **MIC SECTION** : リアパネル上の**MIC** 1/4” 入力端子へ**MIC**を接続し**MIC GAIN CONTROL**（２２）を使って、マイクの音量を調整します。同様に**HIGH**(23)と**LOW**(24)EQを使ってトーンを調整します。

９．VU METER:

VU METER (２５): **CUEおよびPGMのモニターレベル、マスターアウトプットの左右のレベルをデシベルで表示します。**

VU MODE SWITCH (２６): **つまみの位置が上側（CUE PGM）にあるときは、VU METER の左側にCUEレベル、右側にPGM レベルが表示されます。つまみの位置が下側（MASTER）にあるときは、マスターアウトプットレベルのLが左側、Rが右側に表示されます。**

10.”ipod Friendly”Cable: アイポッドや他のデジタルメディアプレイヤーへ接続する場合は同封のアイポッドケーブルをご使用下さい。ヘッドホンもしくはラインアウト端子へケーブルの1/8”側を接続する、又はラインインプット端子へRCA側を接続して下さい。

仕様:

INPUTS:

Phono.....3 mV, 47 KOhm
Line.....150 mV, 27 KOhm
MIC……..……..…….....1.5 mV, 1 KOhm Balanced

OUTPUTS:

Max.....20V Peak-to-Peak
Rec.....225 mV, 5 KOhm

GENERAL:

F**特性**..... 20Hz - 20KHz +/- 2 dB
ディストーション.....< 0.02%
S/N**比**.....Better Than 85 dB
ヘッドフォンインピーダンス.....16 Ohm
電源方式.....100 V, 50/60 Hz, 6 W
外形寸法…….....…….....254 x 84 x 303 mm
質量.....3.15 kg

（注）仕様は改良のため予告なく変更されることがございます。

〒488-0054
日本輸入総代理店
キクタニミュージック株式会社
愛知県尾張旭市稲葉町 2 丁目 120-1
TEL 0561-53-3007
FAX 0561-53-1741
E-MAIL: gemini@kikutani.co.jp
WEB: www.kikutani.co.jp